

今後の本庄市の部活動について

【現状】 少子化による生徒数の減少 → 教職員数の減少 → 部活動数の維持が困難
働き方改革 → 時間外在校時間（年360時間以内）

【埼玉県の方針】「埼玉県地域クラブ活動の整備・充実に係る方針」

まずは休日について、生徒の多様な活動の場と機会を提供できる環境を整備

ステージⅠ：「活動環境整備期間」 令和5年度～令和7年度

ステージⅡ：「活動環境定着期間」 令和8年度～令和10年度

【本庄市の考え方】

短・中期的取組（R6～R8）

	部活動	民間クラブチーム等
平日	<u>部活動方針を遵守した活動</u> ※部活動数の適正化 ※活動時間などの見直し ※部活動指導員・外部指導者の活用	自由 ※生徒・家庭に委ねる。
休日	<u>部活動方針を遵守した活動</u> ※部活動指導員・外部指導者の活用 【段階的に地域クラブ活動へ】	自由 ※生徒・家庭に委ねる。



実証事業等の活用（実施可能団体・学校との連携・費用負担の在り方等）

中・長期的取組（R9～）

- 令和8年度までの取組から、更なる地域クラブ活動の拡大・充実を目指す。
- 地域クラブ活動の指導者として、教員が兼職・兼業で指導を行える体制づくりをしていく。